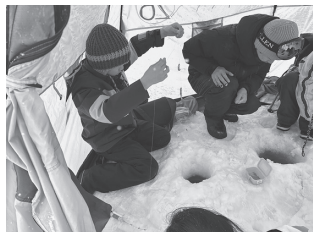


## 事業の記録

### ◇わくわく体験教室「わかさぎ釣り」

3/7 (土)、朱鞠内湖において、わくわく体験教室「わかさぎ釣り」が開催されました。

今回は8名の児童に参加していただきました。雪の降る中での開催となりましたが、とても多くのわかさぎを釣ることができ、楽しんでいただいていた様子でした。



## 巡回図書

巡回図書は、町民の皆様へのきめ細かい読書サービスに努め、図書利用の促進と読書活動の普及に努めることを目的としております。リクエストにより各ステーションへご希望の図書をお届けすることもありますので、多くの皆様のご利用をお待ちしています。

**【日程】** 毎月2回(令和8年4月~翌年3月)

**【場所】** ・学童保育ふたばクラブ

- ・朱鞠内支所
- ・朱鞠内みゆき保育所
- ・政和コミュニティセンター
- ・添牛内コミュニティセンター
- ・母子里コミュニティセンター



## 図書室だより



### ▶ 今月のあたらしい本

#### ● 被告人、AI

中山 七里/著 小学館

都内で一人暮らしをしていた浅沼啓造が突然死した。心臓にペースメーカーを埋め込んでいた啓造の死因は虚血性心疾患と判断された。だが警視庁捜査一課の犬養は、介護のために導入され、リタと名付けられたロボットN365に注目する。果たして、リタに内蔵された害獣駆除用の超音波と電磁波が、啓造の死亡時間直前に発振されたことが明らかになった。これによりペースメーカーが停止、啓造を死に至らしめた可能性が浮上する。捜査本部は、事件はN365の異常行動によるものとし、製造元<マッカーシー・エクスペリメント>社を業務上過失致死傷で立件しようとした。だが上層部が打ち出したのは、リタ本体を殺人容疑で起訴するという前代未聞の方針だった。

この裁判を担当することになった東京地裁の判事補・高園寺円は、事前に被告人との面談に臨む。最新AIを搭載したリタとの会話に妙な人間臭さを感じ、おののく円。AIは人格を持つのか、なら

ば人間との違いはどこにあるのか。これは<ヒトであること>を再定義する裁判になる---

AIがヒトに<殺意>を抱く可能性はあるのか。AIとの共存共生が現実になるなかで、われわれの未来を問うリーガル・ミステリ。

#### ● 夜明けのハントレス

河崎 秋子/著 文藝春秋

#### ● 100歳アイ

伊勢屋 貴史/著 ダイアモンド社

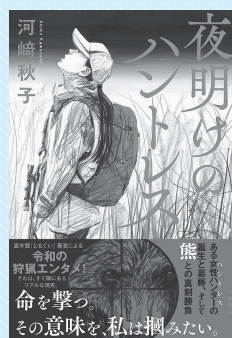
#### ● 世界一まぎらわしい動物図鑑 2

今泉 忠明/監修 小学館

#### ● ほしのぎんか

いもと ようこ/文絵  
グリム/原作 金の星社

※4月3週目入荷の予定です。



## 生涯学習カレンダー

3月	7日(火)	幌加内中学校入学式
	8日(水)	幌加内小学校・幌加内高等学校入学式